

報道関係者各位

2020年9月1日
株式会社アールティ

Jetson Nano とステレオカメラ搭載の小型二輪移動ロボット発売

～Jetson Nano の性能を活かして機械学習や画像処理技術を学べるロボットで
AGV や自動運転の技術開発に携わるプロフェッショナルロボットエンジニアを育てる～

「ロボットのいる暮らし」を掲げる株式会社アールティ(東京都千代田区、代表取締役 中川友紀子、以下アールティ)は、AGV・自動運転技術の需要や在宅での研究開発需要の高まりに応えるため、画像処理、機械学習などのAI関連技術とロボット制御技術を同時に学ぶことができる小型二輪移動ロボット「Jetson Nano Mouse(読み: ジェットソナノマウス)」を9月14日(月)に発売します。 ※9月1日(火)より予約受付開始

【開発の背景】

昨今では世界中でAIに関する研究開発が進み、ディープラーニングをはじめとする機械学習を学ぶ企業エンジニアや学生が増えています。さらに新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、AGV(無人搬送車)や自動運転に関する技術を持つ人材が求められ、画像処理、自己位置推定などの技術需要も高まっています。また、テレワークや大学授業のオンライン化が増えたことで、在宅でも試行錯誤できる小型の教材を求める声もお聞きます。こうした背景があり、お客様からの「AI×移動ロボット制御の技術を省スペースで学ぶことのできる、“実世界で動くAI入門教材”が欲しい」というご要望に応えるべく開発しました。

【製品の概要】

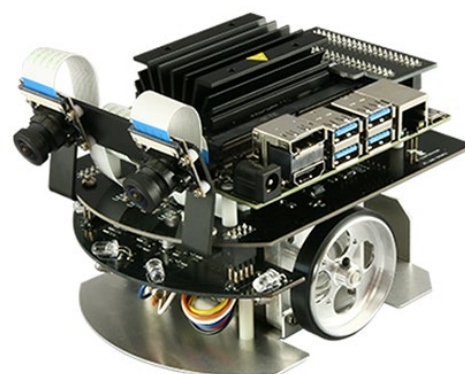
メインボードにNVIDIA社製のJetson Nanoを採用し、高性能なGPUによる処理能力を活かしたカメラ映像のリアルタイム処理など、エッジコンピューティング用デバイスの研究開発に適しています。広角カメラ2台を車体前方に搭載しており、両眼視差を用いた立体視も可能です。細かな速度制御が可能なステップモータを搭載しています。手に乗せられるマウスほどのサイズであるため場所を選ばず、机上での研究開発にも適しています。

ロボット制御用のソフトウェアを公開している組立済の製品であるため、入手後はすぐにロボットを動かすことができ、AGVや自動運転で用いる技術の開発研究における迅速なプロトタイプにも適しています。ROSパッケージや実装手順などの技術情報もGitHubや技術ブログなどで順次公開予定です。

当製品は当社の車輪型プラットフォームロボットの1つであり、教育機関や企業研修でも使われているRaspberry Piボード搭載の製品「Raspberry Pi Mouse」と互換性があります。同じソフトウェアインターフェースでの操作が可能のため「Raspberry Pi Mouse」のソフトウェア資産を当製品でも活用可能です。

※NVIDIA、Jetson Nanoは、米国または他国のNVIDIA Corporationの商標または登録商標です。

※その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。



Jetson Nano Mouse

お問合せ先 土日祝を除く 9:30～18:30

株式会社アールティ 〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-9-2 末広ビル 3F

担当: 城尾将史(営業部) TEL: 03-6666-2566 E-Mail: sales@rt-net.jp

製品ページ URL(動画あり): <https://rt-net.jp/products/jetson-nano-mouse/>

※詳しいスペックは製品ページをご覧ください。写真のDL先: https://rt-net.jp/notice/jnm_pressrelease/